

福山でユネスコスクール全国大会

福山でユネスコスクール全国大会

第11回ユネスコスクール全国大会（文部科学省など主催）が30日、福山市港町の市立大で開かれ、ESD（持続可能な開発のための教育）推進の取り組みの共有化を行った。全国の教育や行政、企業関係者ら約780人がパネルディスカッションや講演、分科会などを通じて理解を深めた。ESD大賞の文部科学大臣賞に選ばれた市立福山中高（赤坂町赤坂）の表彰もあった。



エネス二スクール全国大会で福山市の中高生らが登壇したパネルディスカッション

中高生が在り方議論

市立福山中高 E S D 大賞 課題解決力育成を評価



表彰式でいさつする E S D 大賞の文部科学大臣賞を受賞した市立福山中高の高田校長

う。網戸を取り除き、
みんなの意見を合わせ
て世界で起きる問題を

月に行つたことを報じた。大津さんは「私たちの心には相手の意見を通したくないとい

課題を解決しながら平和な世界を築くシミュレーションゲームを

華中2年岡田琴美さん
(14)らが登壇。県内の中高生約30人が国連幹部や国の代表となり、

平和・広島の中高生
学び、語る平和の在り
方」をテーマに行われ
市立福山高1年前田
さん(16)、城北中2年
大津貴寛さん(14)、

解決していきたい」と介した。「ユネスコ」訴えた。理念を「ESD」と題

スーム　コネクススクール　コネクス憲章にされた理念を実現するため、平和や世界的な連携を実践している多くの中高・大学など、世界規模以上約1万1500校がコネクスから認定され、地域規模の諸問題に対処できるよう、新しい教内容・手法の開発・発展を目指している。日本では、116校が認定されている。

芳幸校長は、受賞を機に、さらにESDを軸とした学校づくりを進めていく」とあいさつしました。

じて文部科学大臣賞に選ばれた市立福山中高をはじめ、ESD大賞の各賞を受賞した全国の計8小中高の代表に賞状が贈られた。市立福山中高の高田

特別活動を連携させ、
生徒の課題解決能力
の育成などに努めたと

「えたい」と意見を述べた。

「解決していきたい」と訴えた。

図書館リニューアル
居心地良くな
使いやすい
寝転べるスペースも

福山市立湯田小（神辺町川北）の学校図書館がリニューアルされ、28日、同校で完成式が行われた。寝転べるスペースなどを設け、居心地が良く使いやすいようにした。

――東京――の協力を得て
いる赤木かん子さん

敷いて寝転べるスペースを作ったほか、壁紙もカラフルにし、机にはテーブルクロスを敷いた。一部の本は表紙を正面に向け、自然科の本はデータが最新のものに入れ替えた。

市教委は昨年度から市立小中学校の学校図書館の環境整備を進めしており5校目。湯田小での改装には「ム製品君」(12)は「今まであまり製造販売の早川ゴム(箕島町南丘)からの寄付金を利用した。完成式は体育館であり、1~6年生85人

と話した。

（須藤里恵）